

マイナビ、「非正規雇用の給与・待遇に関する企業調査(2023年)」を発表

正社員・非正規社員間での待遇差是正のため「基本給」を改定した割合は、大企業 49.9%、中小企業 40.5%
直近半年間でアルバイトの給与を上げた企業は 6 割超えで過去最高に
業種別では「飲食・フード」が最も高く 7 割以上となり、半数が今後半年間で給与を上げる予定と回答

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）は、全国の企業、個人を対象に実施した、「非正規雇用の給与・待遇に関する企業調査（2023年）」の結果を発表しました。

《TOPICS》

- ◆正社員と非正規社員間での待遇差是正のために「基本給」を改定した割合は、大企業 49.9%、中小企業が 40.5%【図 1、2-1、2-2】
- ◆直近半年間にアルバイトの給与を上げた企業は 6 割超えで過去最高に。業種別では「飲食・フード」が最も高く 7 割以上となり、半数が今後半年間で給与を上げる予定【図 3、4、5、6】
- ◆非正規社員の人材育成に課題感を感じる割合は約 7 割で、8 割以上の企業が企業主体で取り組むべきだと思うと回答【図 7、8】

【調査概要】

正社員と非正規社員間での待遇差の是正状況について聞いたところ「改定済み」と回答した割合は、は、「基本給」が 43.6%と最も高く、「改定予定」の割合は「賞与」が 22.5%と最も高くなった。企業規模別でみると、「改定済み」の項目は大企業と中小企業ともに「基本給」が最も高く、大企業で 49.9%、中小企業で 40.5%となった。2020年4月から同一労働同一賃金^{*1}が段階的に適用されているが、「基本給」において「改定済み」の割合は大企業で半数程度、中小企業で半数以下と、正社員と非正規社員間の待遇差がまだ解消できていないことがわかる。【図 1、2-1】

また、今後「改定予定」の項目については、大企業では「精皆勤手当」が 27.0%と最も高く、次いで「賞与」が 26.6%となり、中小企業では「賞与」が 20.8%と最も高く、次いで「基本給」が 17.8%となった。賞与は基本給の次に待遇差が大きいことから、今後さらに改善が進められる見込みだ。【図 2-2】

※1 同一の企業・団体における正社員と非正規社員との間の不合理な待遇差の解消を目指すもの。2020年4月から大企業、2021年4月から中小企業にも対象が広がっている。

企業が直近半年間でアルバイトの給与を「上げた」割合は 61.3%と、前年より 10.5pt 増加した。業種別では、[飲食・フード] で 73.3%と最も高くなった。前年比では百貨店などの [その他小売・サービス (62.9%)] が +20.4pt と最も増加し、次いで [事務・オフィスワーク (60.7%)] で +19.2pt、[飲食・フード (73.3%)] で +14.5pt となった。給与を上げた理由は「人材確保が難しくなったため」が 38.4%と最も高くなった。2023年は新型コロナウイルスの感染法上の分類が 5 類に引き下げられたことによる人流の回復や、経済活動の活性化に伴い、人材確保を目的とした給与の引き上げを行う企業が増加した様子が見える。【図 3、4、5】

また、アルバイトの今後半年間の給与を「上げる予定」の企業は、直近半年間でアルバイトの給与を上げた割合でトップだった [飲食・フード] で 50.0%と最も高くなったことから、飲食・フードでは今後もアルバイトの給与を上げる動きが続きそうだ。【図 6】

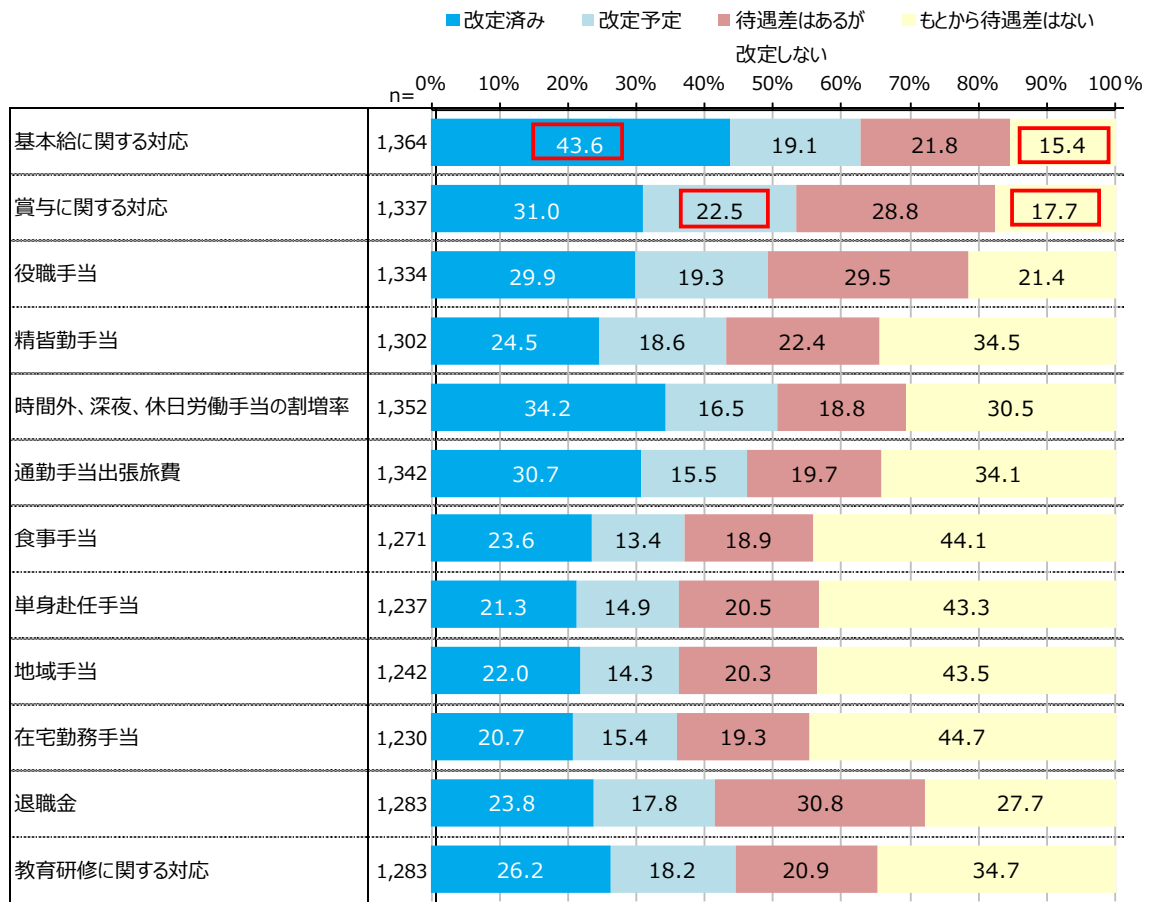
非正規社員の人材育成に課題感を感じる割合は 67.4%となり、業種別では [飲食・フード] が 77.8%と最も高く、次いで [コンビニ・スーパー] で 74.0%、[ドライバー] で 72.4%となった。能力開発の考

え方として、企業主体で取り組むべきだと思う割合は80.9%となり、業種別では〔ホテル・旅館〕で87.9%と最も高く、次いで〔飲食・フード〕〔コンビニ・スーパー〕で84.3%、〔保育〕で83.7%、〔ドライバー〕で83.1%となった。【図7、8】

経済活動の回復や2024年問題*により、人手不足が懸念される販売・接客業やドライバーなどにおいて、人材育成に課題を持っており、かつ企業主体で育成を行うべきだと考えている企業が多いことがわかった。今後は、社会のデジタル化等の時代の変化に適応した人材活用戦略の見直しや従業員のスキルアップ・リススキングの環境整備等が進められていくと考えられる。

※2 働き方改革関連法によって2024年4月1日以降、年間の時間外労働の上限が自動車運転業務（トラックドライバー）や建設事業で制限されることによって発生する問題の総称

【図1】同一労働・同一賃金についての進捗状況（単一回答）



※「わからない」を除いて集計

【図 2-1】改訂済み 同一労働・同一賃金についての進捗状況（単一回答）

※ベース：「わからない」除く

※ 大企業 = 正社員数300人以上 中小企業 = 正社員数300人未満とする

	2023年全体			大企業			中小企業		
	回答数	%	前年比	回答数	%	前年比	回答数	%	前年比
基本給に関する対応	1364	43.6	+2.4	407	49.9	-0.9	943	40.5	+3.5
賞与に関する対応	1337	31.0	+0.9	406	38.7	+1.7	920	27.4	+0.5
役職手当	1334	29.9	-0.2	404	35.4	-1.3	918	27.2	±0.0
精皆勤手当	1302	24.5	-0.9	400	30.0	-3.7	891	22.0	±0.0
時間外、深夜、休日労働手当の割増率	1352	34.2	+3.0	410	40.5	+1.1	928	31.1	+3.3
通勤手当出張旅費	1342	30.7	+1.8	411	36.3	+2.0	917	27.9	+1.4
食事手当	1271	23.6	+1.9	389	30.1	+0.2	869	20.5	+2.3
単身赴任手当	1237	21.3	+1.7	387	29.5	-0.2	838	17.4	+2.2
地域手当	1242	22.0	+1.8	387	31.0	±0.0	842	17.6	+2.1
在宅勤務手当	1230	20.7	+1.3	383	28.2	-1.6	834	17.0	+2.2
退職金	1283	23.8	+1.2	398	29.6	-0.3	873	20.8	+1.5
教育研修に関する対応	1283	26.2	+2.8	395	34.4	+3.8	876	22.5	+2.6

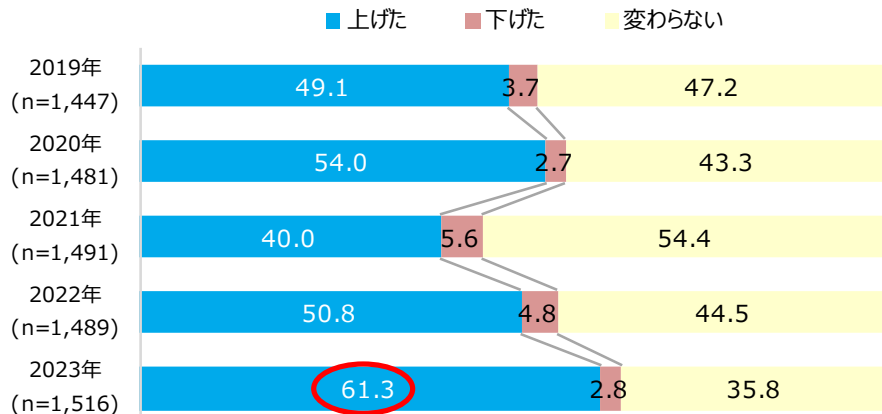
(%)

【図 2-2】改訂予定 同一労働・同一賃金についての進捗状況（単一回答）※ベース：「わからない」除く

※ 大企業 = 正社員数300人以上 中小企業 = 正社員数300人未満とする

	2023年全体		大企業		中小企業	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
基本給に関する対応	1364	19.1	407	22.6	943	17.8
賞与に関する対応	1337	22.5	406	26.6	920	20.8
役職手当	1334	19.3	404	24.8	918	16.9
精皆勤手当	1302	18.6	400	27.0	891	14.8
時間外、深夜、休日労働手当の割増率	1352	16.5	410	21.5	928	14.5
通勤手当出張旅費	1342	15.5	411	21.9	917	12.9
食事手当	1271	13.4	389	19.5	869	10.8
単身赴任手当	1237	14.9	387	21.4	838	11.9
地域手当	1242	14.3	387	19.4	842	12.0
在宅勤務手当	1230	15.4	383	21.1	834	12.8
退職金	1283	17.8	398	21.6	873	16.2
教育研修に関する対応	1283	18.2	395	22.8	876	16.3

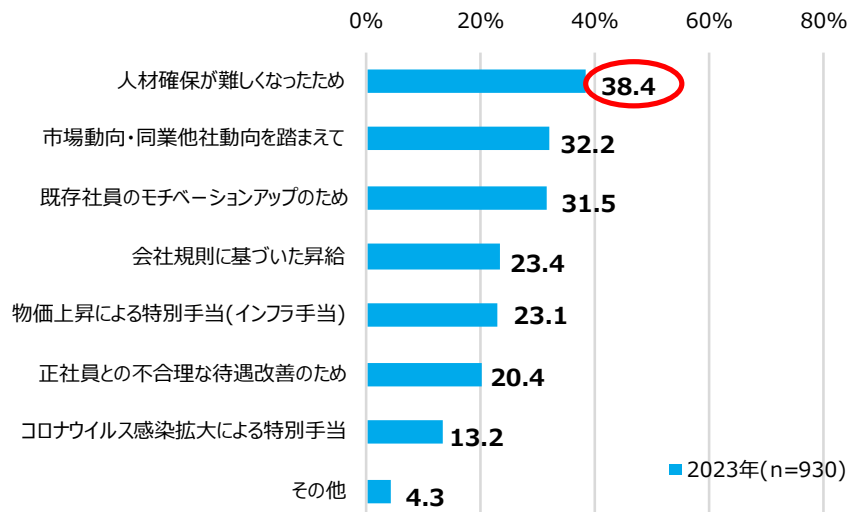
【図 3】アルバイト 直近半年間の給与変更状況（単一回答）※ベース：「わからない」除く



【図4】業種別 アルバイトの給与を上げた割合（単一回答）※ベース：「わからない」除く

	2022年		2023年		前年比 (23年-22年)
	回答数	%	回答数	%	
全体	1,489	50.8	1,516	61.3	+10.5
飲食・フード	102	58.8	105	73.3	+14.5
ホテル・旅館	100	64.0	104	64.4	+0.4
コンビニ・スーパー	101	62.4	106	69.8	+7.4
パチンコ・カラオケ・ネットカフェ	60	38.3	72	48.6	+10.3
その他小売・サービス	106	42.5	105	62.9	+20.4
警備	90	56.7	84	67.9	+11.2
清掃	102	52.0	106	61.3	+9.3
家庭教師・講師・試験監督	111	41.4	109	55.0	+13.6
介護	108	57.4	104	67.3	+9.9
保育	61	60.7	82	62.2	+1.5
事務・オフィスワーク	118	41.5	112	60.7	+19.2
ドライバー	108	48.1	111	62.2	+14.1
軽作業	107	48.6	104	54.8	+6.2
製造	106	47.2	106	54.7	+7.5
建築・土木	109	45.0	106	52.8	+7.8

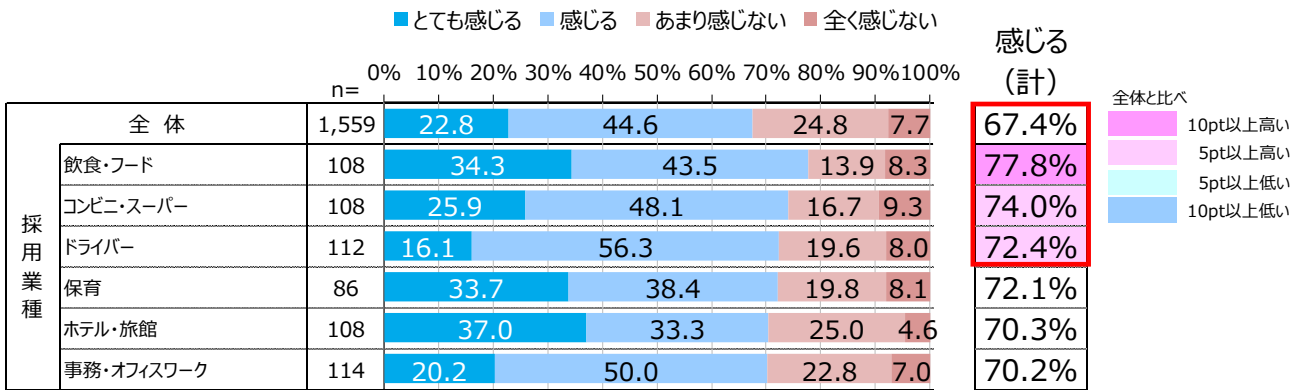
【図5】アルバイトの給与を上げた理由（複数回答）
ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」と回答した人



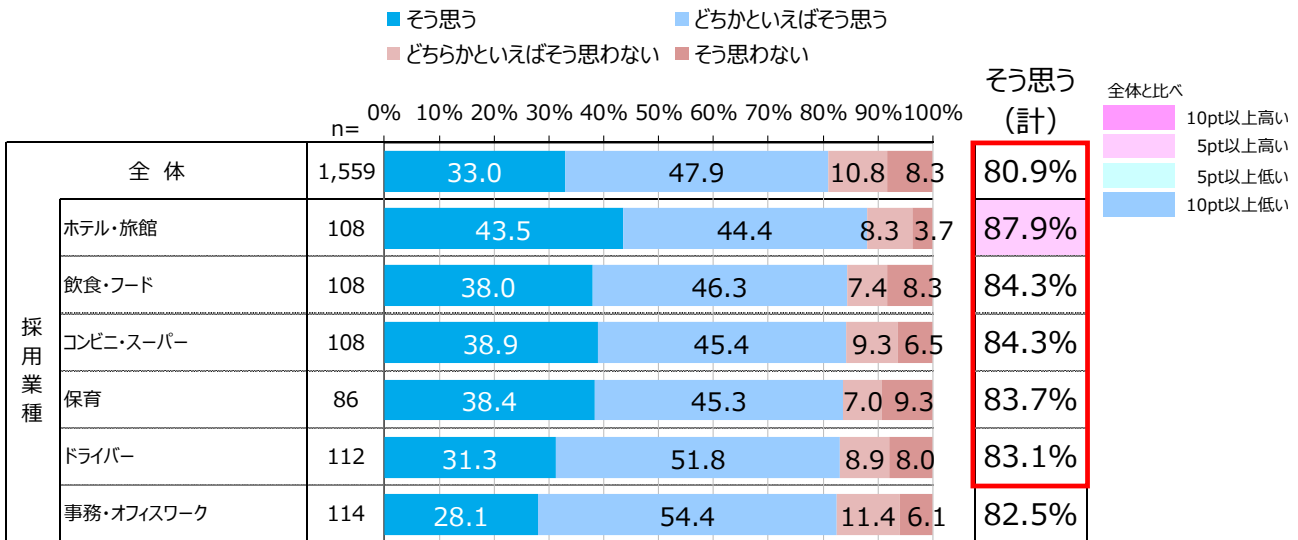
【図6】業種別 アルバイト 今後半年間の給与変更予定（単一回答）※上位抜粋

	2022年		2023年		前年比 (23年-22年)
	回答数	%	回答数	%	
全体	1,545	29.8	1,559	37.3	+7.5
飲食・フード	109	32.1	108	50.0	+17.9
コンビニ・スーパー	108	36.1	108	49.1	+13.0
警備	93	34.4	85	45.9	+11.5
清掃	104	32.7	110	45.5	+12.8

【図 7】 あなたの会社で非正規社員の人材育成に課題感を感じるか（単一回答） ※上位抜粋



【図 8】 あなたの会社の非正規社員に対する能力開発の考え方として、企業主体で取り組むべきだと思うか（単一回答） ※上位抜粋



【調査概要】 マイナビ「非正規雇用の給与・待遇に関する企業調査（2023年）」

- 調査期間／2023年5月19日（金）～2023年5月29日（月）
- 調査方法／インターネット調査
（調査主体：株式会社マイナビ アンケートモニター提供元：外部調査会社）
- 調査対象／直近半年（2022年12月～2023年5月を想定）以内に非正規雇用の採用業務に携わった20～69歳の男女
- 回答数／1,559サンプル

※調査結果は、端数四捨五入の関係で合計や差の数値がグラフ上の数値と異なる場合があります。

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認ください

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
キャリアリサーチラボ 研究員 三輪
Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 広報部 森
Email : koho@mynavi.jp